

コロナ時代の日本と世界： 新たなパラダイムを危機とするか機会とするかを考える



In collaboration with the
APRU Population Aging Program Hub

COVID-19は、世界・国・個人に大きなインパクトを与え、今後、地殻変動ともいえる変化をもたらすと考えられます。コロナ第一波への日本の対応は、その過程で情報基盤の脆弱さや革新と社会実装の遅滞などを明らかにしており、第二波が来る前に、至急強化が図られねばなりません。

本セミナーでは、広範な影響を多面的に解析し、現在の取り組みの紹介にとどまらず、第二波に備えて至急実施すべきこと、コロナ時代の新しい社会を作るため半年程度で実施すべき施策について、各分野から提言をいただきます。

開催日時

第1回 医療と科学技術

2020年6月17日（水） 17:00-18:30

第2回 経済と労働

2020年7月 1日（水） 17:00-18:30

第3回 社会と法律

2020年7月15日（水） 17:00-18:30

第4回 総括討議

2020年7月29日（水） 17:00-18:30

開催方法

Zoom Webinarによるオンライン配信

申込方法

下記URLより、お申込みください（4回分）

https://keio-univ.zoom.us/webinar/register/WN_Mks9cByPST-qJmB7Qs5x8w



コロナ時代の日本と世界： 新たなパラダイムを危機とするか機会とするかを考える



In collaboration with the
APRU Population Aging Program Hub

第1回 医療と科学技術

2020年6月17日（水） 17:00-18:30

開会

17:00-17:10

コロナに立ち向かう慶應義塾のグローバルイニシアチブ
安井 正人（KGRI所長／慶應義塾大学医学部教授）



講演1

17:10-17:30

アジア地域におけるCOVID-19対策：教訓と将来展望
葛西 健（WHO西太平洋地域事務局長）



講演2

17:30-17:50

日本が医療崩壊を免れた「ファクターX」を探せ
中原 仁（慶應義塾大学医学部教授／KGRI副所長）



講演3

17:50-18:10

メドテックエコシステム
～ 緊急対応からの学びとポストコロナ時代の連携 ～
竹村 研治郎（慶應義塾大学理工学部教授）



閉会

18:10-18:30

まとめ課題リストと優先順位
中谷 比呂樹（慶應義塾大学KGRI特任教授）



コロナ時代の日本と世界： 新たなパラダイムを危機とするか機会とするかを考える



In collaboration with the
APRU Population Aging Program Hub

第2回 経済と労働

2020年7月 1日（水） 17:00-18:30

開会

17:00-17:10

コロナに立ち向かう慶應義塾のグローバルイニシアチブ
安井 正人（KGRI所長／慶應義塾大学医学部教授）



講演1

17:10-17:30

コロナ危機下の経済政策対応
小林 慶一郎（東京財団政策研究所研究主幹／慶應義塾大学経済学部客員教授）



講演2

17:30-17:50

NPI（Non-pharmaceutical intervention）と個人の意思決定
井深 陽子（慶應義塾大学経済学部教授／KGRI上席所員）



講演3

17:50-18:10

New Normal 時代の働きかた
風神 佐知子（慶應義塾大学商学部准教授）



閉会

18:10-18:30

まとめ課題リストと優先順位
中谷 比呂樹（慶應義塾大学KGRI特任教授）



コロナ時代の日本と世界: 新たなパラダイムを危機とするか機会とするかを考える



In collaboration with the
APRU Population Aging Program Hub

第3回 社会と法律

2020年7月15日（水） 17:00-18:30

開会

17:00-17:10

コロナに立ち向かう慶應義塾のグローバルイニシアチブ
安井 正人（KGRI所長／慶應義塾大学医学部教授）



講演1

17:10-17:30

コロナ時代の地政学的地殻変動
中山 俊宏（慶應義塾大学総合政策学部教授／KGRI副所長）



講演2

17:30-17:50

ポスト・コロナ時代の「情報自己決定権」
山本 龍彦（慶應義塾大学大学院法務研究科教授／KGRI副所長）



講演3

17:50-18:10

コロナ時代における企業のデータ戦略
若目田 光生（日本総合研究所上席主任研究員／KGRI客員所員）



閉会

18:10-18:30

まとめ課題リストと優先順位
中谷 比呂樹（慶應義塾大学KGRI特任教授）



コロナ時代の日本と世界： 新たなパラダイムを危機とするか機会とするかを考える



In collaboration with the
APRU Population Aging Program Hub

第4回 総括討議

2020年7月29日（水） 17:00-18:30

開会

17:00-17:15

コロナに立ち向かう慶應義塾のグローバルイニシアチブ
第1回～第3回セミナーのまとめ
安井 正人（KGRI所長／慶應義塾大学医学部教授）



特別講演

17:15-17:45

感染症有事の準備体制～コロナで見た日本の課題～
武見 敬三（参議院議員）



総括討議

17:45-18:25

インターアクティブセッション 日本のアクションアジェンダ

パネリスト：

武見 敬三（参議院議員）
葛西 健（WHO西太平洋地域事務局長）
岡野 栄之（慶應義塾大学医学部教授／KGRI上席所員）
風神 佐知子（慶應義塾大学商学部准教授）



モデレーター：

乗竹 亮治（日本医療政策機構 理事・事務局長／CEO）



閉会

18:25-18:30

まとめと謝辞
中谷 比呂樹（慶應義塾大学KGRI特任教授）



総括討議 （英語）

18:30-19:00

Wrap-up Discussion in English

